

10・29

派遣法抜本改正まったなし!

日比谷集会に二千五百人



昨年を超え雇用情勢の悪化がすすむ10月29日夜、日比谷野外音楽堂で「労働者派遣法抜本改正まったなし!日比谷集会」(主催・共同行動)が開かれ、全国一般全国協1200人をはじめ2500人が集まった集会は、東京東部労組の須田さんの司会で力強く始まった。派遣業界・経団連・御用学者が巻き返しをはかり、自動車・電機大手がまたぞろ短期契約雇用を始めた。この十月始まった労働政策審議会は、あろうことか公益委員が自公政権時の前のままでやってほしいと放言。基調報告の棗(なつめ)弁護士が「派遣切りを生み出したのは誰か!」と批判し、「労政審を包囲しよう!」と呼びかけた。

各界からのあいさつの後、阪急トラベルサービスの庄野さんなど3人の現場からの発言があり、抜本改正が急務であることを痛感させ

10・10

外国人研修技能実習制度

日中韓シンポジウム

から見た労働契約法制

十月十日、明治大学で外国人研修・実習制度をテーマにした日中韓のシンポジウムが開催された。現代版『女工哀史』などといわれる外国人研修生・実習生は、低賃金・長時間労働、賃金未払いなど人権や自由も制限され、ものも言えない状態に置かれている。研修生には労働法が適用されず、研修生の人権を守るべき行政機関が明確でないなどの日本国内の問題に加えて、中国側送り出し機関への保証金や担保の提出などにより研修・実習生は圧倒的に弱い立場にある。中国人研修・実習生が日本国内で労働組合に加入し、最低賃金の適用などを求めると、送り出し機関から補償金などを返さないと脅しが本人やその家族に頻繁に行われ、これが研修・実習生が声を上げにくい要因の一つとなっている。

民主労総、日本の弁護士・労働組合など約二百名が参加した。労働契約が国境を越え、国際的に展開されている中で、各国の労働契約法制を統一的に定める必要があるとの指摘がされ、中国国内を含めた研修・実習生の支援の連携を実現していくことが議論された。

(嶋田泰治・由倉労組)

松下PDP事件公正判決を求め、最高裁包囲のヒューマンチェーンに参加しよう!

11/27(金)ヒューマンチェーン
12:00~14:30 最高裁・西門まえ
18:00~ 総決起集会
(全国町村会館ホール)

11月27日に最高裁で上告審の口頭弁論が開かれる。この最高裁の判決は、今後の「派遣・非正規」労働者の雇用・権利確立に重大な影響をおよぼすものとなる。非正規1700万人の声を最高裁に突きつけよう!

シンポジウムは、「中国、韓国、日本の弁護士、学者、NGOの連携に向けて」とサブタイトルが付いているように、中国の学者・弁護士、韓国の



非正規のたたかい切り拓こう！

非正社員への昇給制度＝賃上げを実現！

東京東部労組・メトロコマース支部

京地下鉄（東京メトロ）の駅売店「メトロス」で働く契約社員らでつくる、私たちメトロコマース支部は今年3月の結成以降、雇用主であるメトロコマースに賃上げを要求してきた。その結果、来年4月から契約社員約130人の時給を毎年10円ずつ上げていく昇給制度の導入を勝ちとることができた。

毎年ベースアップや定期昇給などがある正社員と違って、これまで何年働いても時給1000円、月の手取り

その一方で、正社員と比べるとボーナスも含めて賃金格差はいぜん大きい。退職金や福利厚生など非正社員への差別も残っている。

10・10 若者の雇用改善を訴える

10月10日、若者の雇用改善を訴える集会「みんなの働き方 Revolution2009～ウチラ+ユニオン=HAPPY8」が東京・芝公園であり、市民約200人が集まった。全国一般の東京なんぶ、東京東部労組も実行委員会として参加した。



10・17 反貧困世直し大集会

10月17日、市民団体や労働組合でつくる「反貧困ネットワーク」が東京・芝公園で「反貧困世直し大集会」が開かれた。約700人が参加。シングルマザー、障害者、派遣切りにあった労働者ら当事者が発言した。



「公契約条例運動」を進めよう

全国に先がけ千葉県野田市で採択

千葉県野田市は市が発注する公共工事、業務委託契約を締結するにあたって、市独自の最低賃金を受注企業に義務づける条例を制定した。いわゆる私たちが求めていた「公契約条例」にあたるものである。そして、この最低賃金は下請け・孫

千葉県野田市は市が発注する公共工事、業務委託契約を締結するにあたって、市独自の最低賃金を受注企業に義務づける条例を制定した。いわゆる私たちが求めていた「公契約条例」にあたるものである。そして、この最低賃金は下請け・孫

11・8 韓国「労働者大会」に3万人

11月8日、李明博政権に對して「M B o u t!!」を掲げて、労働者大会に民主労総3万人が集まった。軍事独裁よりも過酷な弾圧

請けにも適用される。市場原理主義の中で過剰な競争入札によって労働者の賃金は引き下げ続けられてきた。そして地域の賃金相場が引き下げられるというスパイラルが繰り返され、ワーキングプアの一因ともなってきた。この野田

市の決断に敬意を表するが全国各地で公契約条例制定が続かなければ、野田市の英断も困難になる。全国各地で地域共闘を実現し、公契約条例制定に向け一層闘いを強めよう。

を繰り返すMB政権を資本独裁だと糾弾した。訪問団は前日に、龍山惨事の現場を弔問し、また全国協カンパを双龍自動車労組に手渡

し激励した。(本部)



▲11・8労働者大会 (ヨイド公園)

イ・ソソンさん▶ (ジョン・テイル烈士のオモニ)



外国人英語講師の委託違法との画期的通達

10・19 偽装請負N.O.総行動で明らかに

ゼネラルユニオンは全国
 8月に対政府要求を提出し
 協や東京南部と共に、教委
 交渉を行った。

が外国人指導助手を語学業
 者に請け負わせている派遣
 法・職安法違反について、
 我々の激しい追及を受け、
 文科省・厚労省は連名で8
 月28日付の通達を全国の教
 育委員会宛に発した。それ
 は、『教委や担当教員が、
 業務指示や評価・始業終業
 時間・休日等を決定し、又、
 担当教員と共同で、授業の

ゼネラルユニオン

進め方立案等を行っている
 のは学校の責任であり、請
 負契約では実施できない』
 と、初めて明確な法違反と
 断定したものの。しかも、こ

れまでタテ割行政で、たら
 い回していた本件に、両
 省がついに通達をおろした
 事は画期的だと言える。

我々は今後も、インタラッ
 ク等の悪徳請負―派遣業者
 の一掃と、各教委による
 「まともな直接雇用」を求
 めて奮闘するものである。

上関原発建設を阻止しよう！

連帯労組やまぐち

置し、島民らが阻止行動を

起こさぬよう仮処分申請ま
 でした。埋立の許可を出し
 た山口県はこの状況を見て
 見ぬふりだ。10月初旬、祝
 島島民らは経済産業省に上
 関原発建設の中止を求める
 署名を提出。署名は61万筆
 を超えた。今後も集め10
 0万筆をめざす。原発は労
 働者を被曝させる。我が組
 合は祝島島民と連帯し原発
 建設を阻止する。ご協力を！

11・8 沖縄県民大会に2万1千人 沖縄ぜんぶがワジ(怒)っている!!

11月8日、「辺野古への新
 基地建設と県内移設に反対
 する県民大会」が行なわれ
 た。会場の宜野湾海浜公園
 からは人があふれ、2万1千
 人のひとが沖縄の怒りを日
 米両政府にぶつけていった。
 保守系の那覇市長が県民

大会の共同代表になり、前
 日には保守系町長の金武、
 カデナ基地撤去の集会とテ
 モが行なわれる等、いま沖
 縄は、日米両政府の進める
 戦争政策に「ワジ(怒)って
 いる」。県民大会では、各
 行政・政党のあいさつが力
 強く述べられたが、集会場
 を圧倒したのは、名護市瀬
 嵩で家族ぐるみで闘う渡具
 知(とぐち)ファミリーの
 あいさつだった。13年間の
 闘いを振り返り、不動の決
 意を述べる親子に、会場は
 静まり返りそして深い感動
 につつまれた。普天間基地
 撤去、辺野古への新基地建
 設阻止に向け、地元住民の
 決意に添えていこう！
 (サクラ・名護在住)



11・8 海浜公園野外劇場の渡具知ファミリー
 (写真：ハタガケ)

「海は売りません！」田
 名埠頭に女性の声が響き渡
 る。ここは山口県平生町。
 埠頭には巨大なブイが9基
 並んでいる。隣町の上関町
 田ノ浦の海を埋立て原発を
 建てようとしている中国電
 力は、このブイを海に設置
 し埋立工事に取りかかるう
 としているのだ。田ノ浦の
 対岸に浮かぶ祝島の島民は
 生存権をかけ原発建設に反
 対している。冒頭の女性も
 島民の一人だ。島民は海と
 陸からブイの積み出しを阻
 止する。シーカヤックの人
 や県内外の反原発派も加わ
 る。すでに50日、ブイの積
 み出しを阻止している。業
 を煮やした中国電力は卑怯
 にも別の港にあるブイを設



10月25日 反原子力2009「原発いらんin上関(田名埠頭)集会」
 には1200人が集まった